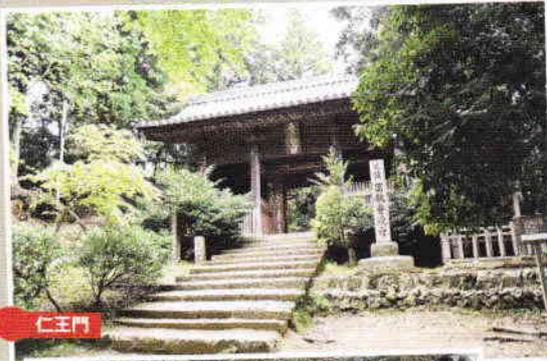


# 黒田官兵衛ゆかりの地めぐり・書写

120分



ここ書写山は羽柴秀吉が官兵衛の進言により本陣を置いたところ。西の比叡山と称される書写山園教寺は「軍師官兵衛」のみならずハリウッド映画「ラストサムライ」のロケ地としても使われました。



仁王門



2 本多家廟所



3 大講堂



摩尼殿 1



4 食堂



常行堂 5



6 松平家墓所



奥之院の開山堂 7



羽柴秀吉本陣跡 8



6 松原家墓所



書写山ロープウェイ



白山権現 9



所要時間：約 120 分



この書写山は羽柴秀吉が官兵衛の進言により本陣を置いたところ。西の比叡山と称される書写山園教寺は「軍師官兵衛」のみならずハリウッド映画「ラストサムライ」のロケ地としても使われました。

書写へのアクセス

姫路駅から神姫バス「書写ロープウェイ行」終点下車(所要時間約30分)、ロープウェイで山上駅へ(4分)。姫路駅前/バスターミナルで買える、(TEL079-289-1189)バス+ロープウェイ往復セット割引券が1300円でお得。入山志納金500円。マイクロバス送迎は特別志納金で。



園教寺に行くとき心がまるくなって優しい気持ちになれるといわれています



官兵衛の時代からある三つの堂で大河ドラマやハリウッド映画のロケが行われました

急な坂注意!

総尾坂参道

このあたりに立つと小豆島まで見渡せます



写経体験

2 本多家廟所

大講堂の東南隅に土堀で囲まれた姫路城主本多家の墓所があり廟屋五棟と本多忠刻らの墓碑が並びます。

三つの堂 (3 4 5)

室町中期の建物。向かって右手より「大講堂」、「食堂」、「常行堂」と、コの字型に並んでいます。

3 大講堂

書写山園教寺の本堂に当たるお堂で、論議法要が行われ、学問と修行の場となっています。

4 食堂

本来は、修行僧の覆食のための建物。いまは写経ができます。般若心経は1時間、花びら写経は10分程度で書けるので気軽に体験できます。現在は宝物館となっていて、秀吉の家臣が落書きした柱の展示もここにありま



5 常行堂

本尊阿彌陀如来のまわりを休みなく常に行道して祈る道場。時には、九十日間休みなく口に仏の名を唱え、心に仏の姿を思い描いて、行道します。事前予約すれば座禅体験もできます。

6 松平家・榊原家廟所

鐘楼近くに、徳川家康の孫にあたる松平直基(26代)、榊原政房(29代)と政祐(34代)の墓塔があります。

7 奥之院

開山堂を中心に、護法堂、不動堂、護法堂拜殿、和泉式部歌塚などがあります。開山堂軒下の四隅には、左甚五郎の作と伝えられるカシの彫刻があり、北西隅の一つは、軒の重さに耐えかね逃げ出したと言われています。

近くのタクシー会社

いろはタクシー 0120-118-123  
福井タクシー 0120-490-846

8 羽柴秀吉本陣跡

このあたりが陣の中核で、今はなき十地坊は秀吉と官兵衛が軍議を練った場所。太閤陣屋とも呼ばれていました。陣屋跡は白山神社の裏手にあり、現在は貯水槽が設けられています。

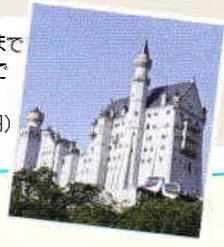
9 白山権現

性空上人が入山する以前より素戔嗚尊の祠があったところで、神代の世に素戔嗚尊がこの峰で一宿した言い伝えがあるため「素戔の杣」と呼ばれ、書写山という名になったそうです。

ほかのよってくだんコースへ

- コース22 青山 タクシーで約6.5km (料金目安2,300円) みどころ/土器山、青山古戦場跡
- コース17 広峰 タクシーで約8km (料金目安2,700円) みどころ/御師屋敷など

太陽公園までタクシーで約5km (1,800円)



太陽公園

書写山の西方には西洋風の城が見えます。峰相山山麓にあるテーマパーク「太陽公園」で、世界遺産のミニチュア石像を多数設置した「石のエリア」と、隣接する敷地の山上にある白鳥城をメインとする「城のエリア」があります。営業時間 9:00~17:00 年中無休 大人 1,300円 小人 600円 TEL079-266-6600

書写の里・美術工芸館

書写山の麓にあり、姫路ゆかりの元東大寺管長清水公照氏の作品、はりこ・こまなどの姫路の伝統工芸品、なつかしい郷土玩具などが展示されている。また、伝統工芸をテーマにした企画展も開催される。はりこ・こまの絵付け体験も。営業時間 10:00~17:00 月曜休館 入館料 300円 TEL079-267-0301

1 摩尼殿

清水の舞台を思わせるような摩尼殿は昭和に再建されたものながら迫力満点。本尊は如意輪観音で西国27番札所となっている。ちなみに摩尼殿は後白河法皇参詣の折に命名されたもの。

ちょっと寄り道。

A 塔頭壽量院の精進料理

江戸中期の建物ながら古い形式を残した書院造り建物は国の重要文化財となっています。書写塗で精進料理がいただける食事処でもあります。(3日前までに予約) 電話: 079-266-3553 4月~11月まで 木曜休 人数: 5名様以上 5,000円~

